

不明熱のカルテ



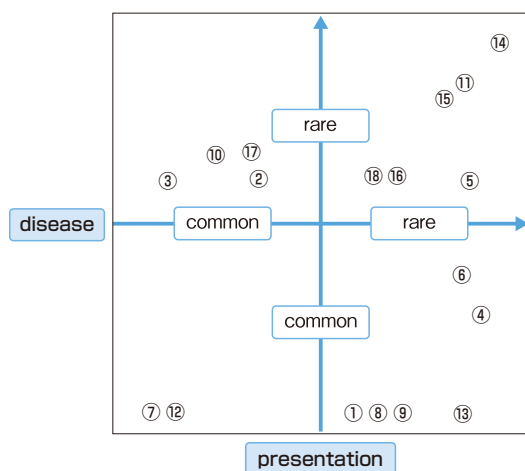
“不明熱のカルテ”を読み，不明熱を撲滅する

この企画の趣旨は，不明熱患者のカルテを紐解き，「思考過程」を共有することである．時間がない方は，まず下記3つを目標に各症例を読んでいただきたい．

- ①各症例の「illness script」を読み，病歴の要約の方略を理解できる
- ②「illness script」ごとの鑑別診断を把握し，臨床現場でも同様の鑑別疾患を想定できる
- ③鑑別診断に基づく追加問診・診察・検査から診断を絞り込む方略を理解し，自らに実装できる

時間がある方は，すみずみまで読みほぐし，不明熱患者の診療を疑似体験して自らの糧にしていきたい．疑似体験できるだけの内容が含まれていると，私は考えている．

各項目で示した「disease/presentation map」は，疾患の頻度と病歴がまれか？典型的か？を各執筆者が独自に表現したものである．これらを統合したmapを右に示す．もちろんevidenceに基づいたものではないが，意外とこういう語りが重要だし，私は好きだ．



丸数字は特集項目の順番に対応している．

〔編集幹事〕大阪大学大学院医学系研究科 変革的感染制御システム開発学

佐田竜一